

第 80 回関東ジュニアテニス選手権大会

2 開催要項

2006 年 3 月 10 日
関東テニス協会
関東ジュニアテニス選手権
ディレクター 榎本 正一
マネージャー 高木 志郎

1. 主催 関東テニス協会
2. 主管 関東テニス協会ジュニア委員会
3. 協力 株式会社ダンロップスポーツ / アポロコーストテニスクラブ / サニーインむかい
4. 期日 2006 年 7 月 21 日 (金) ~ 26 日 (水) 予備日 / 27 日 (木)
5. 会場 アポロコーストテニスクラブ (砂入り人工芝コート) 千葉県長生郡白子町中里 5357-1
他

試合進行状況や天候等により会場を変更することや、ナイター、インドアコートを使用する場合があります。

6. 参加資格 参加する選手は関東テニス協会に加盟する各都県テニス協会の加盟団体、または傘下団体登録者で関東テニス協会のジュニア登録者とする。
原則として各都県ジュニア選手権大会に出場し、各都県協会が推薦した者とする。
その他は全日本ジュニア選手権に準じる。

7. 種目および参加制限数

種別 (年齢制限)		シングルス	ダブルス
18 歳以下 (1988 年 1 月 1 日以降出生の者)	男女	各 64 人	各 32 組
16 歳以下 (1990 年 1 月 1 日以降出生の者)	男女	各 64 人	各 32 組
14 歳以下 (1992 年 1 月 1 日以降出生の者)	男女	各 64 人	各 32 組
12 歳以下 (1994 年 1 月 1 日以降出生の者)	男女	各 32 人	各 16 組

8. 使用球 ダンロップフォート イエロー
9. 試合方法 JTA ルールに従って行ないます。
トーナメント方式で、各種目とも QF より 3 セットマッチ (各セット 6 ゲームスオール後、タイブレーク制)。その他の試合はすべてノーアドバンテージ 3 セットマッチ (各セット 6 ゲームスオール後、タイブレーク制) とします。
なお、雨天等により試合方法が変更になる場合があります。
10. 参加料 各種目とも、シングルス 1 名 7,000 円、ダブルス 1 組 7,000 円
参加決定後、所属する都県テニス協会 (ジュニア委員会) の指示に従ってお支払い下さい。
11. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入して所属する都県テニス協会 (ジュニア委員会) にお申し込み下さい。
都県ジュニア選手権出場時と同種目に申し込んでください。
シングルスとダブルスは同一年齢にしか申し込みません。
ダブルスを異なる都県で組むときは、それぞれが所属する都県へ 1 枚ずつ申込書を提出して下さい。

12. **申込締切日** 6月13日(火) 所属都県協会(ジュニア委員会)に必着です。
13. **選考委員会** 6月26日(月) 14時より関東テニス協会で行ないます。
14. **選考方法** 申込者の中から選考基準により出場者を選考します。
15. **仮刷ドロー発表** 7月1日(土)以降に関東ジュニアドロー発表場所(ジュニアトーナメントガイド参照)で仮刷ドローを発表しますので、各自で日程・組合せ等を確認した上、注意事項もよく読んで下さい。電話等での問合せには一切応じられません。
16. **その他** 競技中の疾病・傷害の応急処理は主催者側で行ないますが、その後の責任は負いません。大会前日および当日の練習コートは用意してありません。

出場者選考およびシード順位決定基準

シングルス(18歳・16歳・14歳以下各64ドロー、12歳以下32ドロー)

(1)各都県協会が推薦する者/18歳・16歳・14歳以下男女各4名、12歳以下男女各2名

(2)過去3年間の関東ジュニア選手権各都県別男女各々の総計ポイントにより比例配分する。ただし、算出方法は別に定める。次年度の各都県配分表は関東ジュニア選手権後に発表する。

都県予選出場後に他の都県へ所属変更した者は、予選に出場した都県の枠とする。

ダブルス(18歳・16歳・14歳以下各32ドロー、12歳以下16ドロー)

(1)各都県協会が推薦する者/18歳・16歳・14歳・12歳以下男女各2組

(2)過去3年間の関東ジュニア選手権各都県別男女各々の総計ポイントにより比例配分する。ただし、算出方法は別に定める。次年度の各都県配分表は関東ジュニア選手権後に発表する。

都県予選出場後に他の都県へ所属変更した者は、予選に出場した都県の枠とする。

補欠

(1)大会開催の3日以前に棄権者が出た場合は、棄権者を推薦した都県内で補充する。

(2)(1)項で補充できない場合、または大会開催の2日前以降は予め決定されたコンピュータランキング順位による補欠者で補充する。

ワイルドカード

該当する選手が所属する都県から申請があった場合、選考委員会で検討して配分枠の総数から選手、または選手が所属する都県にワイルドカードが与えられる。

シード順位

最新のコンピュータランキングを基準に決定する。